

第6章 学校教育

1 学校教育推進の具体的方策

本年度の方針と重点をふまえ学校教育を推進するために、大垣市文教協会と一体になり、次のような具体的方策を講ずる。

1. 研修事業

各学校における校内研修を重視するとともに、教育委員会等が行う研修や、全市的な教科研・各種研等を主体的に受け止め、課題をもって積極的に参加する。そして、自己の指導力の向上に励むとともに、その研修の成果を日常の指導に生かすよう努める。

(1) 学校教育課主催

- ・教育方針等説明会
- ・特別支援教育課程研修会
- ・特別支援教育コーディネーター研修会
- ・大垣市支援員・介助員研修会
- ・学習指導補助講師（水都っ子）研修会
- ・外国にルーツをもつ児童生徒教育担当者会
- ・普通救命講習会
- ・通級指導教室担当者研修会
- ・大垣市英語地域人材講師（VET）研修会
- ・小中学校英語プロジェクト委員会

(2) 教育総合研究所主催

- ・教職員研修会
- ・研究指導員会
- ・人権・同和教育研修会
- ・プログラミング研修
- ・教育相談研修会
- ・WEBQU活用研修
- ・句会ライブ研修（教職員向け・学校向け）
- ・訪問研修Ⅰ・Ⅱ
- ・初任者研修会
- ・教育実践研究論文申請者研修会
- ・いじめ・不登校対策講座
- ・研修主事研修会
- ・情報担当者会

2. 学校訪問

教育指導の状況や、児童生徒の実態に基づく教育実践への指導・助言を学校経営等に生かす。

- ・市教委訪問 … 各校年間1回
- ・要請訪問 … 要請に応じて決める
 - ・校内研究会
 - ・個別支援研修
 - ・訪問研修Ⅰ・Ⅱ
- ・市指定校訪問 … 年間計画に即して決める
- ・学校支援訪問 … 要請に応じて決める

3. 研究指定校

本市の学校教育における共通課題を解決する手だてについて、実践を通して究明するとともに、その成果を他校に広める。

(1) 市指定

令和5～6年度	学力向上推進事業 (日新小学校・荒崎小学校・星和中学校)
令和6～7年度	探究的な学び(総合的な学習の時間)推進事業 (興文中学校・上石津学園)
令和6～7年度	社会的自立を支えるスキル育成推進事業 (江並中学校・西部中学校)
令和6～7年度	小学校英語教育推進事業(中川小学校)
令和6年度	研修校(興文小学校・興文中学校・東小学校・東中学校)

(2) 文部科学省指定

平成21年度～	小学校英語科における教育課程特例校(全小学校)
---------	-------------------------

4. 各種事業の実施(保健体育関連)

(令和6年4月1日現在)

事業	期 日	会 場
スポーツ教室 ・水泳教室(各校2回ずつ)	6月～8月 (令和4年度は中止)	各小学校水泳プール
大垣市民水泳大会	7月27日(土)	大垣市民プール
児童生徒相撲大会	7月28日(日)	大垣市武道館
市民総合体育大会 (小学校陸上記録会)	10月6日(日)	浅中公園総合グラウンドほか
大垣市中学校総合体育大会	なぎなた7月14日(日) 他競技は令和3年度より実施しない	大垣市武道館
西濃地区中学校総合体育大会	6月29日(土)～7月21日(日)	総合体育館ほか
岐阜県中学校総合体育大会	7月20日(土)～7月31日(水)	メモリアルセンターほか
東海中学校総合体育大会	8月3日(土)～8月10日(土)	愛知・岐阜・三重・静岡県
全国中学校体育大会	8月17日(土)～8月25日(日)	北信越ブロック
西濃地区中学校駅伝競走大会	10月12日(土)	ごうど中央スポーツ公園
児童生徒の体力調査報告書作成	3月	

令和6年度 大垣市研修事業計画一覧表 (令和6年4月1日現在)

No	研修事業		対象者	期日	会場	内容	主管
1	教育方針等説明会		(小中)校長又は教頭、教務主任 (幼保)園長、主任	4/22(月) 2/20(木)	市役所8大 オンライン	学校経営・ 園経営等	学校教育課
2	市転入・新採教職員の集い		転入・新採教職員	4/4(木)	情報工房	市の教育 服務宣誓	
3	特別支援教育 コーディネーター研修会		各小中学校の特別支援教育 コーディネーター	4/23(火)	情報工房	講義等	
4	通級指導教室担当者研修会		通級指導教室担当者	4/9(火)	情報工房 スイトピア	講義等	
5	外国にルーツをもつ 児童生徒教育担当者会		日本語教室指導員及び補助員 初期指導教室指導員及び補助員	4/5(金)・1/16(木)	情報工房他	講義等	
6	学校旬会ライブ		今年度該当校	5/23(木)・5/24(金)	小野小・中川小	講義等	文化振興課
7	「おおがきプラン」教職員向け旬会ライブ		各校2名以上	8/2(金)	情報工房	講義等	教育総合研究所
8	大垣市保幼小連携事業幼児教育講演会		保・幼保・幼代表・小代表者	8/23(金)	市役所	講義等	保育課
9	初任者教員研修会		初任者教職員	5/28(火) 10/15(火)	情報工房 むすびの地記念館	一般研修	教育総合研究所
10	教職員研修会		小中学校の教職員各校半分以上 幼稚園・幼保園・保育園の希望者	7/31(水)	オンライン	講演	教育総合研究所 文教協会
11	人権・ 同和教育	幹部研修会	学年主任	7/4(木)	オンライン	講義等	教育総合 研究所
12		教員研修会	教職経験10年程度の教員各校1名	10/23(水)	オンライン	講義等	
13	情報担当者会		情報教育主任	2月	オンライン	実技研修	
14	教育相談研修会		教育相談担当・ほほえみ相談員	4・7・9月	西濃学園 スイトピア	講義等	
15	小中学校英語プロジェクト委員会		希望者 各校1名	5・3月	市役所	授業実践	
16	だれもが研修 (小中学校：児童生徒理解)		今年度該当の小中学校の教職員	5月～12月 隔年で各校1回	各学校	公開授業 協議等	
17	プログラミング研修		小5担任希望者と希望者	5/1(水)	情報工房	講義 演習等	
18	研修主事研修会(学力向上)		研修主事	5/8(水)	オンライン	講義等	
19	WEBQU活用研修会		全教職員の希望者	7/24(水)	スイトピア	講義等	
20	研究指導員会		研究指導員	5/23(木)	オンライン	講義等	
21	教育実践研究論文申請者研修会		論文申請者	6/14(金)	オンライン	講義等	教育総合研究所
22	文教協会総会		協会員	5/30(木)	情報工房・オンライン	講演等	文教協会
23	いじめ・不登校対策講座		管理職(教頭)	6/19(水)	スイトピア	講義	教育総合研究所

2 幼児教育推進の具体的方策

本年度の方針と重点をふまえた幼児教育を推進するために、次のような具体的方策を講ずる。

1. 研修活動

各職員は、教育委員会及び保育課が行う研修や大垣市保育者等研修計画に基づく全市的な研修等に課題をもって主体的に参加し、自己の資質・能力の向上に励むとともに、その成果を日々の実践に生かすように努める。

2. 園訪問

市の方針と重点の具現を図るため、園の経営状況並びに幼児の実態を把握し、指導・助言を行う。

- ・保育課訪問 … 幼保園 保育園 幼稚園 (各園年間1回)
- ・要請訪問 … 要請に応じて訪問 (公開保育等)

3. 研究指定園等

幼児教育における共通課題や今日的課題を取り上げ、これを解決するための手だてを追究するため、研究指定園等を次のように定める。また、必要に応じて、今後の保育・幼児教育の方向性を検討する組織を編成する。

○令和6年度 保育実践研究会 (隔年3部会ごと)

- ・3歳児部会 安井保育園
- ・4歳児部会 荒崎幼保園
- ・特別支援部会 日新幼保園

3 特別支援教育推進の概要

1. 特別支援学級の現状（令和6年5月1日現在）

○学年別の学級数・児童生徒数

（単位：学級、人）

特別支援学級の種別		学級数	学 年						計
			1	2	3	4	5	6	
知的障がい学級	小学校	40	27	49	55	39	38	40	248
	中学校	18	36	33	26				95
自閉症・情緒障がい学級	小学校	19	10	20	23	16	17	22	108
	中学校	10	24	16	13				53
肢体不自由学級	小学校	1	1	0	0	2	0	1	4
	中学校	1	0	0	2				2
難聴学級	小学校	1	0	0	1	1	0	0	2
	中学校	1	1	0	0				1
病弱学級 (こぶし学級)	小学校	1	0	0	0	0	0	0	0
	中学校	1	0	0	0				0

○年度別学級数

（単位：学級）

特別支援学級の種別		R2	R3	R4	R5	R6
知的障がい学級	小学校	30	33	34	36	40
	中学校	12	13	17	17	18
自閉症・情緒障がい学級	小学校	16	17	20	20	19
	中学校	7	6	7	7	10
肢体不自由学級	小学校	1	1	1	1	1
	中学校	1	1	1	1	1
難聴学級	小学校	1	1	1	1	1
	中学校	1	1	1	1	1
病弱学級 (こぶし学級)	小学校	1	1	1	1	1
	中学校	1	1	1	1	1

※義務教育学校前期課程は「小学校」、義務教育学校後期課程は「中学校」に含めて計上しています。

2. 通級指導教室の現状 (令和6年5月1日現在)

○学年別の学級数・児童生徒数

(単位：学級、人)

通級指導教室の種別		学級数	学 年						計
			1	2	3	4	5	6	
言語・難聴	小学校	4	33	21	13	5	3	1	76
LD・ADHD等	小学校	40	130	124	121	100	91	58	624
LD・ADHD等	中学校	5	26	21	18				65

○年度別学級数

(単位：学級)

特別支援学級の種別		R2	R3	R4	R5	R6
言語・難聴	小学校	5	5	5	5	4
LD・ADHD等	小学校	17	19	26	26	40
LD・ADHD等	中学校	1	1	1	2	5

※義務教育学校前期課程は「小学校」、義務教育学校後期課程は「中学校」に含めて計上しています。

3. ことばの教室の現状 (令和6年5月1日現在)

市内の保育園・幼稚園・幼保園・こども園から、ことばの教室設置園に通級している園児数は次のとおりである。

(単位：人)

	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	計
保育園	0	14	41	55
幼稚園	0	1	7	8
幼保園	0	12	38	50
こども園	0	3	7	10

4 多文化共生教育推進の概要

1. 外国人児童生徒数の現状（毎年5月1日現在）

（単位：人）

	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	-	263	274	257	270
中学校	-	110	89	119	128
計	-	373	363	376	398

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により全国一斉臨時休校となったため、5月調査が実施できなかった。

2. 初期指導教室の概要

日本語が全く分からない児童生徒を対象に、在籍学校での学習や生活をできる限り円滑に開始することができるようにするため、必要最低限の日本語指導や算数指導、生活適応指導を行う。

静里小学校に設置し、指導員（教員免許所有）4人、指導補助員（ポルトガル語、中国語、英語に対応した通訳）4人、初期指導教室・日本語教室連携指導補助員（ポルトガル語に対応した通訳）2人の合計10人で指導を行っている。

3. 日本語教室の概要

初期指導教室修了児童生徒または、中級程度の日本語指導が必要な児童生徒を対象に、在籍学校における学習に対応したり、人間関係を築いたりすることができるようにするため、初・中級程度の日本語指導および教科指導の補充を行っている。

拠点校（8校）、準拠点校（7校）に指導補助員（ポルトガル語、中国語、スペイン語、タガログ語、英語に対応した通訳）10人を配置し、日本語教室での通訳や、学習補助を行っている。

5 大垣市教育総合研究所

教育総合研究所は、昭和 51 年 7 月に「大垣市教育研究所」として開所し、32 年間にわたり、学校教育に関する調査、研究、教育情報、教育相談等の活動を支援し、学校教育の振興と発展及び教職員の資質向上を図ってきた。

平成 21 年度からは、教職員や児童生徒、保護者への総合的な支援を行う拠点として、大垣市少年補導センターとの統合を図り、名称も「大垣市教育総合研究所」と改名した。組織も従来の「教育研究係」「教育情報係」に加え、「教育相談係」と「少年支援係」を新設し、臨床心理士等の資格や元警察官等の経歴を有する相談員や少年支援員を配置した。これにより、発達障がいや非行、不登校及び不登校傾向にある児童生徒やその保護者への支援、そして学校と関係諸機関との連携を積極的に行い、大垣市の児童生徒の健全育成を図ることができるようになった。

平成 24 年度からは、教職員への支援を主とした研究・研修と教育情報を担う「教職員支援グループ」、児童生徒、保護者への支援を主とした教育相談と少年支援を担う「児童生徒支援グループ」に所内の組織を改編した。令和 6 年度より、「教職員支援グループ」は「情報・研修グループ」へ、「児童生徒支援グループ」は「学校支援グループ」と改名し支援を行っている。

1. 施設の概要

施設名	学校支援センター	情報・研修センター
所在地	大垣市室本町 5 丁目 51 番地 スイトピアセンター学習館 7 階	大垣市小野 4 丁目 35 番地 10 ソフトピアジャパン・大垣市情報工房 2 階
開所日	毎週 月～金曜日（土曜は午前） ※スイトピアセンターの閉館日は情報工房にて開所	毎週 月～金曜日
	※年末年始、国民の祝日は閉所	
時間	月～金曜日 8：30～17：15（相談時間：9：00～16：00） 土曜日 8：30～12：00（相談時間 9：00～12：00）	
主な業務	情報・研修グループ	学校支援グループ
	<ul style="list-style-type: none"> ○調査・研究 ・研究員会 ○教職員研修 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員研修会 ・初任者研修 ・人権・同和教育研修会 ・だれもが研修 ・訪問研修 I・II ・情報担当者会 ・教育実践研究論文申請者研修会 他 ○教育の情報化の指導・援助 <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用の推進 ・情報教育に関する研修 ・現職教育のサポート ○学校の校内研修支援 <ul style="list-style-type: none"> ・資料や情報提供 ・大垣市版 GIGA スクール構想 ICT 等活用サイトの充実 ・学習ソフト、Web 教材、デジタル教材の開発、タブレット活用 ○教育情報等の収集、提供 <ul style="list-style-type: none"> ・教育情報ネットワークシステム（OPEN）の充実 ○情報モラル教育の推進 ○情報セキュリティポリシーの指導 ○プログラミング教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ほほえみ教室（適応指導教室）・とまり木教室（適応指導教室）の運営 ○教育相談 ・電話、来所相談・学校訪問相談・家庭訪問 ○各種相談 ・専門医、臨床心理士相談・保護者会 ○臨床心理士派遣 ○教育相談研修会 ○ほほえみスタディサポート ○メンタルフレンド ○生徒指導相談員による学校支援訪問 <ul style="list-style-type: none"> ・校内巡視、教室内支援、別室支援、登校支援 ○校区巡回、街頭補導 ・大型店舗、遊技場、公共施設等巡回 ○地域連携 ・学警連
サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚機器貸出 ・教育図書、研究資料等の閲覧、貸出 ・会議室、資料室、研修室の利用 	

2. 利用方法

(1) 保護者対象

- | | |
|--------|------------|
| ① 相談方法 | 電話や来所による相談 |
| ② 相談時間 | 9：00～16：00 |
| ③ 電話番号 | 74-6666 |

(2) 教職員対象

- | | |
|--------|--|
| ① 利用内容 | 各種サービスの利用 |
| ② 利用時間 | 8：30～17：15 |
| ③ 電話番号 | 研修・研究担当 情報担当 77-2521
教育情報サポートダイヤル 75-7020 |